

●ポイント

①カリキュラムマネジメント

: 学校の実態、DXハイスクール事業の運用イメージを踏まえた「カリキュラムマネジメント」の作成をサポートいたします

②ハード/ソフトウェア(指導案を含む)

: 事業の運用に必要なPCや各端末等の「ハードウェア」、教員の負担を軽減し生徒の学びを保証する指導案作成、ICT教材やテキスト等の「ソフトウェア」の手配・運用を行います

③教室設備

: 本事業の展開に併せて設置を想定している、探究ルームやDX教室のような教室設備について、実態に応じた最適な設計の提案とそれらの手配を行います

●概要

モジュールNo.	項目	概要	小計&合計(税込)
00	教員向け研修	情報Ⅰ、Ⅱ、数理AIやデータサイエンスに関する教員向けの研修を想定した講師派遣(複数回可能)	10万円
00	生徒向け出前授業	任意のテーマを取り扱う出前授業の講師派遣(複数回可能)	10万円
00	カリキュラム作成	学習支援(情報Ⅱ、探究、データサイエンスなど)、教材開発、デジタル人材育成教室のコンサルティング	50万円
00	教室設備全般	3Dプリンター、高性能PC、生徒用PC、電子黒板、校内ネットワーク増強、机、椅子	500万円
00	各種キッティング	高性能PC他、キッティング作業	50万円
00	指導案作成・教材提供	SPRIX情報Ⅰパッケージ他	380万円
			合計1,000万円

●ポイントを踏まえた事例に基づくイメージ

ポイント	解決できる課題感	実際の事例
①カリキュラムマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ▶中長期的な実施イメージはあるものの、<u>各教科や年間指導計画への具体的な落とし込みができていない</u>。また、<u>教員の負荷</u>を鑑みるとそれらの設計に困難が伴う 	<ul style="list-style-type: none"> ▶総合学科を有する高等学校において、全ての生徒を対象に、数理・データサイエンス・AIの基礎が学べる環境を、探究的な学習を軸に各教科との連動を整えたカリキュラムによって実現
②ハード/ソフトウェア (指導案を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ハード面の手配について、複数の端末・機材を<u>選定・手配するノウハウや時間が乏しい</u> ▶ハード調達後の<u>設定やメンテナンスが不安</u> ▶ICT、紙媒体を問わず、教員の使いやすさや生徒の実態に対して<u>最適な教材選びができていない</u> ▶ハードやソフトを整備した後に、それらを活用した<u>授業づくりの具体的なイメージができていない</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ▶タブレット端末を活用した学習塾やプログラミング教室の開校により蓄積した、教育現場の実態を踏まえたICT機器の運用ノウハウを活用 ▶教員の授業準備、授業進行の負担を軽減したソフトウェアの提供 ▶専門学科を有する高等学校に対して、指導案の提供や出前授業を実施
③教室設備	<ul style="list-style-type: none"> ▶高性能PCや3Dプリンター等を配備した教室を設置したいが、ネットワーク面を含めて、必要な<u>工数や費用の見積もりが難しい</u> ▶教員や生徒にとって最適な環境、日常的に活用する上で<u>最適なスペックがわからない</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ▶現状のPCルームや空き教室と学校として展開したい教育活動のイメージを踏まえて、必要な端末のスペックやネットワーク環境、周辺機器をまとめてご提案

●ポイント詳細① カリキュラムマネジメント



●ポイント詳細② ソフトウェア(情報 I パッケージをはじめ幅広い教材をご用意)

「情報 I」の“授業準備・授業運営・評価”をすべてサ

●ポイント詳細③ 教室設備のイメージ(ハードウェアの調達・運用を含む)

No.	項目	概要	小計(税込)
01	一般設備	机6.5万円×10台、椅子2万円×30脚(DX用備品を活用するために必要)	105万円
00	教材	情報 I・II、数理・データサイエンス・AI領域の学習ツールライセンス費用	210万円
00	DX用備品	3Dプリンター 30万円 x 1台 高性能PC 30万円 x 1台 生徒用PC 11万円 x 20台 電子黒板 40万円 x 1台 校内ネットワーク増強 30万円 x 1set(ルーター、スイッチングハブ、APほか)	350万円
00	工事	DX用備品向けネットワーク工事費用(現地作業)	20万円
00	役務	DX用備品設置調整費用	30万円

ご興味がありましたら、以下からお問い合わせください。

- 企業名 : 株式会社スプリックス 公教育事業部
- 電話: 03-6416-5342
- メール: cbt@sprix.jp
- お問い合わせフォーム: <https://forms.gle/idyxXooW9H8rjqDx6>